

ウクライナ戦争とプラットフォーム規制の新課題

○王 威駟 (Weisi WANG)

Keywords : ウクライナ、プラットフォーム規制、DSA

1 目的

本研究の目的は、ウクライナ戦争に関連する SNS プラットフォーム規制の問題点をまとめた上で、EU デジタルサービス法 (DSA)、中国アルゴリズム規定 (インターネット情報サービスアルゴリズムプロモーション管理規定 (互联网信息服务算法推荐管理规定)) の規定と問題点を整理してプラットフォーム規制のあり方を明らかにすることである。

2 方法

本研究の調査・分析方法はファクトチェック、文献調査と条文分析である。具体的には、本研究は Twitter、Weibo 等の SNS プラットフォームのウクライナ戦争関連措置をまとめた上で、研究者等の意見を照らして EU の DSA と中国の関連規定を整理する。

3 結果

調査・分析の結果、プラットフォームのフェイクニュース対策には限度があり、場合によっては逆効果ももたらすことがあり得る (たとえば中国 Weibo 等 SNS のウクライナトピック参加者の IP アドレス所在地強制表示措置)。規制ツールとしての EU は DSA において主に違法コンテンツの処理について力を入れている。中国のアルゴリズム規定は SNS 上の情報発言に対するアルゴリズムプロモーション処理に対して規制をかけている。

4 結論

以上により、言論の自由とフェイクニュースへの対抗を両立するために、プラットフォーム側の積極的な対処と規制当局の適切な規制ツール・アプローチが必要となる。現段階では、EU の DSA の効果が論者に期待されているが、その条文には限界があるとも指摘されている。また、中国のアルゴリズム規定の効果にも不透明なところが存在している。バランスを保ち、プラットフォームの協力を得られる規制アプローチが求められる。

【主要参考文献】

論文 :

- 1.Griffin, Rachel, Rethinking Rights in Social Media Governance: Human Rights, Ideology and Inequality (March 23, 2022).
- 2.Lodder, Arno R. and Morais Carvalho, Jorge, Online Platforms: Towards An Information Tsunami with New Requirements on Moderation, Ranking, and Traceability (March 4, 2022).
- 3.Turillazzi, Aina and Casolari, Federico and Taddeo, Mariarosaria and Floridi, Luciano, The Digital Services Act: An Analysis of Its Ethical, Legal, and Social Implications (January 12, 2022).

記事資料 :

- 4.Euractiv, Disinformation: EU lawmakers ask platforms to do more, their DSA talks go the other way(March 21,2022)
- 5.Euractiv, Ukraine: The DSA cannot let filters blind us to war crimes (April 19, 2022)
- 6.US-China Perception Monitor, Chinese Public Opinion on the War in Ukraine (April 19, 2022April 21, 2022)